



の状況が最も悪いため、皆様にご乗車いただけるよう引き続き働きかけをしている。

斎藤議員：今後も住民の意見等があれば教えていただきたい。

佐藤区政推進課長：意見等があれば、別途お知らせする。

望月議員：タウンセンター活性化の検討内容及び取組支援の内容について伺いたい。

佐藤区政推進課長：タウンセンター活性化検討会において、近隣の商業施設等と今後のまちづくりやにぎわいづくりを検討している。

望月議員：センター南にパスポートセンターができ、利用層が変わる可能性もある。例えば、駅にピアノを置くこと等、地域の皆様の声も検討していただきたい。

### 【妊娠期から学齢期までの切れ目のない子育て支援事業】

長谷川議員：都筑区地域子育て支援拠点サテライトがオープンするが、虐待を未然に防ぐために非常に重要性が高い。その後の進展はどうか。

森長こども家庭支援課長：現在は、サテライトのオープンを直前に控え、特に注力している。一方で、地区担当が各地区を個別訪問するなど、情報収集はもちろん、地道で丁寧な対応を行っている。虐待の未然防止に向けて、今後も継続的に努力していく。

長谷川議員：サテライトを運営する法人と協力して進めてほしい。

藤居議員：虐待に関するニュースが増加しているが、対応する職員の配置状況を伺いたい。

永井福祉保健センター長：虐待対応専任の係長は区に配置されていないが、こども家庭支援課の係長が対応している。現在、区で大きな事件が発生していないのは、関係者の皆様の協力のおかげである。乳幼児健診においても職員がフォローし、児童相談所や警察など関係機関とスムーズに連携している。

藤居議員：区における虐待の対応件数を伺いたい。

森長こども家庭支援課長：都筑区における平成 30 年度の要保護児童件数は約 200 件である。要保護児童とは、保護者のいない児童又は保護者に監護させることが不相当とされる児童である。

### 【街のにぎわいづくり事業】

草間議員：都筑・ドイツ交流イベント事業において、ボッシュは冠スポンサーになるのか。

篠崎地域振興課長：ご協力はいただいているが、冠スポンサーとはなっていない。

草間議員：センター北駅前広場の芝の張り替えについて、ドイツクリスマスマーケットへの影響はあるか。

仲澤都筑土木所長：令和2年1月以降に実施予定である。当イベント以外でも利用者に影響が少ないよう進める。

草間議員：ドイツクリスマスマーケットにも影響があることから、今まで実施することのできた火気使用を禁止することはやめていただきたい。

#### **【未来につながるオリンピック・パラリンピック事業】**

草間議員：英国代表チーム歓迎イベントは、地元の町内会長やガラスアート作成イベント参加者も含め、大人が参加できなかった。次は調整していただきたいが、市民局との調整状況を伺いたい。

中野区長：市民局と話し合い、課題を整理している。本日伺ったご意見も伝える。

草間議員：ボツワナであれば大人も参加できるイベントが開催できる。ボツワナがオリンピックに出場が決定している競技はあるか。

篠崎地域振興課長：残念ながら現在は決定していないが、情報が入り次第応援する方法を検討する。

草間議員：ボツワナがオリンピックに出場しない場合は、何をするのか。

篠崎地域振興課長：出場するかしないかに関わらず、ボツワナのホストタウンであることを引き続きPRしていく。

#### **【メイドインつづき推進事業】**

藤居議員：都筑区制25周年を記念する特別給食の概要を伺いたい。

佐藤区政推進課長：11月に小学校の給食で、都筑野菜を中心とした横浜で採れた野菜を使用した献立として考え、提供する。併せて、記念になるものをお配りし、25周年の機運を醸成する。

#### **【都筑 国際交流プログラム】**

草間議員：第7回アフリカ開発会議公式サイドイベントは、非常に素晴らしかった。アフリカ開発会議の次期日本開催は6年後であるが、ボツワナと交流する事業は、今後も続けてほしい。

#### **【災害にそなえる自助・共助の推進事業】**

長谷川議員：災害時要援護者支援事業「つづき そなえ」の補助金について、必要性を認識しているか。

永井福祉保健センター長：各連合にとって貴重な補助金であることを認識している。

長谷川議員：予算があれば新しいことをやっていただけるかもしれないので、よろしくお願ひしたい。

望月議員：鶴見川水系水害に関する連絡会では、どのような意見が出たのか。

金指総務課長：川の流域の自治会町内会長と連合町内会長と最近の水害の情報や情報伝達の方法等を意見交換させていただいた。その中でも、河川の浚渫や樹木の伐採等についての要望を多くいただいているので、それを横浜川崎治水事務所へお伝えし、働きかけている。

望月議員：地域の方の不安が軽減されるよう、道路局から県へ強く働きかけるよう要望していきたい。

#### **【安全・安心なまちづくり事業】**

望月議員：スクールゾーン協議会からの要望に対し、対応できないことはあるか。

篠崎地域振興課長：警察に対する横断歩道や信号の設置の要望は、定められた基準があり、要望どおり設置することは難しい。

望月議員：スクールゾーンに限らず、安全確保のために設置すべきところには設置しなければいけないので、警察にも働きかけたい。

#### **【つづき水と緑の魅力アップ推進事業】**

草間議員：早淵川・老馬谷ガーデン（HRG）の現状を伺いたい。

佐藤区政推進課長：地域の方の意向を踏まえて検討している。

草間議員：HRGは都市緑化フェアのレガシーと言える。今後どのようにするのか、よく検討していただきたい。

また、緑道の再整備の進捗について伺いたい。国際園芸博覧会までに再整備してはどうか。

仲澤都筑土木所長：区の南側の緑道から、予算との兼ね合いを見ながら進めている。

#### **【令和2年度予算編成の考え方について】**

斎藤議員：年少の人口の割合が市内で最も若いとあるが、少しずつ平均年齢も上がり、高齢化が進むのも早い中で、どう進めるのか意識して進めてほしい。

中野区長：平均寿命も男女共に長いため、高齢者がいきいきと長生きでき

	<p>る区を目指したい。また、若い方が結婚して、どこに住むか選択する際に選ばれるよう、子育て支援は引き続き実施し、その他の年代の方も健やかに暮らせるよう努めていきたい。</p> <p>草間議員：都市政策で平均年齢を若くするためには、多くの世帯が入り、高齢世帯もあるが、その中に若い世帯が流入していくことが重要である。例えば、センター北では住居が不足することが見込まれるため、調整区域を見直す等、大胆な都市政策を実施する必要がある。</p> <p>中野区長：都市計画については建築局、考え方については都市整備局であるが、地域の皆様や先生方の声を局に伝えていきたい。</p> <p>望月議員：市営地下鉄3号線の延伸が12年後までに進む中で、それをプラスにできるまちづくりを、都筑の視点を持って、考えていただきたい。</p> <p>長谷川議員：調整区域については、横浜市全体のコントロールされた発展という視点から見て、評価ができる。住居が不足するから見直すという前に、継続的な市政の意味を踏まえて実施していただきたい。</p> <p>望月議員：今年度の区民意識調査の結果は予算編成に反映されるのか。</p> <p>佐藤区政推進課長：予算編成に生かせる範囲の中で、意識調査の結果を生かしていきたい。</p> <p>中野区長：区民意識調査を踏まえ、地域の皆様の声に耳を傾けながら、予算編成をしていく。また、まちづくりの点においては、地域の方の合意が大切であり、ていねいに伝えながら進めていく。</p>
備 考	